

Specifications 主要諸元

		Q2 35 TFSI advanced	Q2 35 TFSI S line
型式		3BA-GADPC	3BA-GADPC
ステアリング位置		右	右
生産工場		ジェール	ジェール
寸法・重量	全長(mm)	4,200	4,205
	全幅(mm)	1,795	1,795
	全高(mm)	1,530	1,520
	ホイールベース(mm)	2,595	2,595
	トレッド : フロント(mm)	1,545	1,545
	: リヤ(mm)	1,540	1,540
	最低地上高(mm) (社内参考値)	210	200
	車輛重量(kg)	1,340*1	1,340*1
トランク容量(リッター)VDA方式		405	405
乗車定員(名)		5	5
駆動方式		FWD	FWD
性能	最小回転半径(m)	5.1	5.1
	WLTCモード(km/ ℓ)*2	15.8	15.8
	市街地モード(km/ ℓ)*2	12.5	12.5
	郊外モード(km/ ℓ)*2	16.0	16.0
	高速道路モード(km/ ℓ)*2	17.8	17.8
	主要燃費向上対策	筒内直接燃料噴射 電子式スロットル 可変バルブタイミング 電動パワーステアリング 気筒休止 7速Sトロニックトランスミッション アイドリングストップ装置	筒内直接燃料噴射 電子式スロットル 可変バルブタイミング 電動パワーステアリング 気筒休止 7速Sトロニックトランスミッション アイドリングストップ装置
	冷媒の種類(GWP値)/使用量	R1234yf(1 *3)/460	R1234yf(1 *3)/460

Specifications 主要諸元

		Q2 35 TFSI advanced	Q2 35 TFSI S line
エンジン	エンジン型式	DPC	DPC
	総排気量 (cc)	1,497	1,497
	エンジン種類	直列4気筒DOHCインタークーラー付ターボ (1気筒=4バルブ)	直列4気筒DOHCインタークーラー付ターボ (1気筒=4バルブ)
	ボア×ストローク (mm)	74.5×85.9	74.5×85.9
	圧縮比	10.5	10.5
	燃料供給装置	電子式	電子式
	最高出力 (kW (PS) / rpm)	110 (150) / 5,000-6,000	110 (150) / 5,000-6,000
	最大トルク (Nm (kgm) / rpm)	250 (25.5) / 1,500-3,500	250 (25.5) / 1,500-3,500
	燃料タンク容量 (リッター)	50	50
	使用燃料	無鉛プレミアム	無鉛プレミアム
諸装置	トランスミッション	7速 Sトロニック	7速 Sトロニック
	1速	3.500	3.500
	2速	2.086	2.086
	3速	1.342	1.342
	4速	0.933	0.933
	5速	0.973	0.973
	6速	0.777	0.777
	7速	0.653	0.653
	後退	3.722	3.722
	減速比	1,2,3,4速 : 4.800 5,6,7速 : 3.428 後退 : 4.500	1,2,3,4速 : 4.800 5,6,7速 : 3.428 後退 : 4.500
	サスペンション : フロント : リヤ	マクファーソンストラット式 トレーリングアーム式	マクファーソンストラット式 トレーリングアーム式
	ステアリング	ラック・ピニオン式	ラック・ピニオン式
	タイヤ	215/55R17	215/55R17
	ブレーキ : フロント : リヤ	ディスク ディスク	ディスク ディスク

*1 バノラマサンルーフ装着車の場合+20kgとなります。

*2 燃料消費率は国土交通省審査値。定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、使用環境（気象、渋滞等）や運転方法（急発進、エアコン使用等）に応じて燃料消費率は異なります。
WLTC モード：市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。市街地モード：信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。
郊外モード：信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。 高速道路モード：高速道路等での走行を想定。

*3 アウディジャパン株式会社は2023年までに、エアコンで使用するフロン冷媒の目標GWP*値150以下（国内向け年間出荷台数の加重平均値）の達成を目指しています。*GWP (Global Warming Potential地球温暖化係数)